



令和7年4月7日

武蔵台学園だより 4月号

東京都立武蔵台学園 校長 金子 猛
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28
電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

新たな一年のスタートです！

校長 金子 猛

知的障害教育部門では326名の児童・生徒、129名の教員で、病弱教育部門では都立小児総合医療センターに入院している小・中学生を対象に56名の教員で、そこに経営企画室の行政系職員10名を加え、武蔵台学園の令和7年度がスタートしました。今年度も引き続き人権の尊重等を推し進めるとともに、新たな教育課題に全力で取り組んでいく所存です。

本年3月に東京都特別支援教育推進計画（第二期）第三次実施計画が東京都教育委員会によって策定され、令和9年度までの3年間に於いて、社会状況の変化に対応した施策を一層推進し、特別支援教育を更に充実していくことが示されました。本校においても、これまで取り組んできたデジタルを活用した教育など、全ての学びの場における特別支援教育の充実を図りながら、共生社会の実現に向け、障害のある子供たちの自立と社会参加を目指して教育活動を展開します。

子供たちにとっては、毎日がかけがえのないひとときです。「もっと分きたい」「できるようになりたい」。キラキラと輝く瞳で学ぼうとする意欲を大切に、教育内容の充実に立ち止まることなく取り組んでいきます。そして保護者の皆様から信頼され、安心してお子様を送り出していただけるような学校にしていきます。ご心配なこと等がありましたら、どんなに小さなことでも学校にご相談ください。



また、本校は、地域から頼りにされる学校でありたいと願っています。これまでも、特別支援教育のセンター的機能の発揮に努めてきました。小・中学校への支援に加え、近隣の都立高校とも連携しています。「本校の学区域に居住する子供は、障害があってもなくても本校の児童・生徒」という思いで、特別支援教育コーディネーターを派遣するなど地域連携に取り組んでいます。本校がもつ教育の専門性を活用していただくことにより、インクルーシブ教育の更なる推進に向けて可能な限りのお手伝いができればと考えています。

教員は、退職するまで研鑽に励み続けることが求められています。それと同様に、学校も進化し続けなければなりません。本校にかかわる全ての方々におかれましては、末永くご支援くださいますようお願い申し上げます。

